

牧草園藝



千葉港に最新鋭(飼料工場・種子センター)完成!!

飼料工場・種子センターの概況

所 在 地	千葉県千葉市新港7番地
敷 地	19,596m ²
建 物	事 務 所 640m ²
	飼 料 工 場 4,747m ²
	種 子 セン ター 1,338m ²
そ の 他	566m ²
合 計	7,291m ²
月 産 能 力 (飼料工場)	5,000 t

飼料工場の特徴

1. 本格的臨海工場で、穀類は^{ハシク}よりアンローダーでサイロに収納される。
2. 各機器及び配合計量の集中制御はコンピューターを駆使し、フルオートメーション化されている。
3. 乳肉配のみならず、鶏豚配の需要に応えたオールラウンドなシステムになっている。
4. 製品の形態はマッシュ・ペレット・フレークのほかペレットとフレークの混合など各種タイプ供給可能になっている。
5. 分析検査室は原料・製品のチェックのほか、ユーザーの粗飼料分析サービスの要望に応え分析体制が確立されている。



飼料工場内部



種子センター内部



種子検査室

種子センターの業務

当種子センターは府県における種子取り扱い業務の中核的役割を果し、海外及び国内産種子の受入窓口として厳重な品質チェックを行うと共に種子の調整、種子証明制度に基づく検査管理及び袋詰、包装作業に万全の体制を整え、当種子センター及び各事業所を通じて優良種子を皆様にお届けしております。

新設飼料工場、種子センターが本格稼動となり、皆様の信頼と期待を十分に担うことができると確信致しますので、変わぬ御愛顧をお願い申し上げます。